

# IS酸素投与キット (IS エコライト中濃度酸素マスク)

再使用禁止

ISF0010

**【警告】**

使用方法

- 本品を使用する際は患者の状態をモニタリングし、患者の状態に応じて生体情報モニタを併用すること。[患者の異常を発見できないおそれがある。]
- 使用前に接続に誤りがないか、使用前及び使用中に各接続部が機密かつ確実に漏れや閉塞がないか、また、酸素の吹き出しを確認すること。[適切な呼吸管理が行えないおそれがある。]

**【禁忌・禁止】**

使用方法

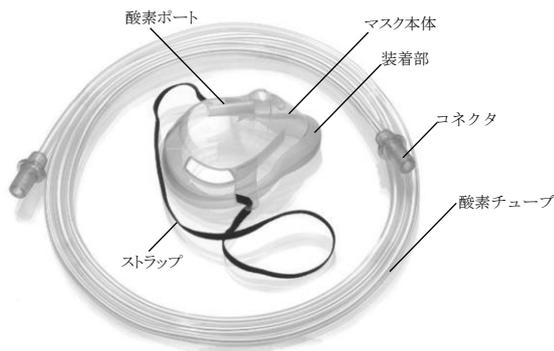
- 再使用禁止
- 本品は火気のある場所で使用したり、油、グリス又は油性の軟膏等発火のおそれのある物を近付けて使用しないこと。[火災、爆発による火傷のおそれがある。]

### 【形状・構造及び原理等】

1. 形状
- (1) 成人用



- (2) 小児用



### 2. 原材料

マスクの装着部は熱可塑性エラストマー製である。

### 3. 種類

サイズ
小児用
成人用

### 4. 原理

マスク本体の周縁部を患者の顔にあてることにより、機器から供給された空気・酸素ガスを患者の気道に供給するための通路として機能する。

### 【使用目的又は効果】

本品は、酸素供給に用いる器具のキットである。

### 【使用方法等】

- 酸素チューブの片方のコネクタを酸素マスクの酸素ポートに接続する。
- 酸素チューブのもう一方のコネクタを酸素供給ラインに接続する。
- 適切な酸素流量となるようにフローメータを設定する。  
注：呼気の再呼吸を避けるため、酸素流量は少なくとも5L/分とすること。吸入酸素濃度は、流量及びマスクの装着状態や患者の換気量などにより変化する。  
注：酸素が流れていることを確認すること。
- しっかり接続されていることを確認する。
- マスクが患者の鼻と口を覆うようにして当て、ストラップを耳の上から首の周りに掛ける。成人用は耳の下から掛けることも可能である。
- ストラップの両端をそっと引張り、マスクを患者の顔に固定する。

### 【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- 吸入酸素濃度は患者の呼吸パターンによって異なる。

### 有害事象

本品の使用において次のような有害事象が現れた場合は直ちに適切な処置を施すこと

- (1) 重大な有害事象  
二酸化炭素ナルコーシス

### 【保管方法及び有効期間等】

<保管の条件>

- 水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて室温で保存すること。

<有効期間>

包装の使用期限欄を参照[自己認証による]

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

■製造販売業者  
株式会社インターメドジャパン  
大阪市中央区道修町1-6-7 TEL:06-6222-1951

■外国製造所  
インターサージカル社 (Intersurgical Limited) 英国